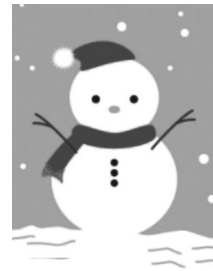


# 農業

令和5年1月号  
会誌 No. 1699



## 目次

### 巻頭言

新年あけましておめでとうございます……………吉田 岳志 3

### 論壇

ゲノム編集作物の開発利用の現状と今後……………江面 浩 4

### 農事功績者表彰

令和4年度（第106回）農事功績者表彰式…………… 6  
式典・式辞  
総裁秋篠宮皇嗣殿下のお言葉  
祝辞・謝辞

### 食用タンパク質研究会

第13回食用タンパク質研究会……………石川 伸一 12  
新規タンパク質食品の受容について  
質疑応答・討論…………… 21

### 農業懇話会

人財育成・研究開発型の農業カンパニー……………浅井雄一郎 27  
—浅井農園の取り組みについて—  
質疑応答…………… 40

### 食を楽しむ

「推し品種」で新たな景色を生活者に見せたい……………竹下 大学 43

### 研究の最前線

弥生時代から連綿と続く日本の水田稲作の秘密……………稲村 達也 44  
—奈良盆地における水田稲作の歴史と今—

### 農業・農村の現場から

多様な人の力を結集したユニバーサル農業……………澤野 久美 54  
—静岡県浜松市京丸園株式会社の取り組み—

### 世界の農業は今

EU 農業に押し寄せる環境の波……………植竹 哲也 60  
—EU の目指す持続可能な食料システムとは—

### 私の経営と志

滋賀県高島市で地域の農地を守る……………本庄 由季 66  
—女性農家として自信を持って—

### 農家の気持ち

母親という壁にぶち当たる……………殿倉由起子 68

### 統計情報

2022（令和4）年水陸稲の収穫量…………… 69

### 農政情報

大日本農会だより…………… 70

編集部から…………… 71

会誌「農業」に関するアンケート

#### 表紙写真説明

#### 秋田「全国ジャンボウさぎフェスティバル品評会」 (秋田県大仙市)

秋田県には「日本白色種秋田改良種」という、ウサギの品種があります。古来より日本に生息している白うさぎ（日本白色種）を秋田県大仙市地域の人々が品種改良し、大型化したものです。

大仙市は東北地方を縦断する奥羽山脈の裾野に広がる平野に位置しています。今でこそ秋田県有数の田園地帯ですが、明治の頃は貧しい食生活を送っていました。これを改善するため1899年に岐阜県から重さ4kgにもなるウサギの大型種を導入し、改良がまったとされています。

大仙市中仙地域では毎年10月に「全国ジャンボウさぎフェスティバル」を開催しています。ウサギの重さや長さ、姿形の美しさを競う品評会で、2022年で第35回を数えました。歴代最大のウサギはなんと11.1kgです。雌のウサギは首の襟巻きが特徴です。

(写真および文：大仙市役所中仙支所農林建設課 高橋 宏範)